

# ETTO

#005

2015 Autumn

【 えっと 】

広島県

医師として広島県を

「えっと」楽しむマガジン

楽しむマガジン



Shogo Emura



Masaki Miyoshi



Yukiko Kan

特集

## 研修医のONとOFF。

広島県地域医療支援センター  
(公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)  
が発行する、

医学生・研修医・若手医師に  
広島県の医療をPRするための  
広報冊子です。

今号は広島県で研修を受ける  
研修医のONとOFFを特集します。

医師として広島県を「えっと」楽しむマガジン

ETTO

【 えっと 】 2015 Autumn #005

広島県地域医療支援センター (公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)



地域医療への扉

## ふるさとドクターネット広島

<http://www.dn-hiroshima.jp>

広島県地域医療支援センターは、広島県・県内全市町・広島県医師会・広島大学が協働し、広島県の地域医療の確保等のため、平成23年7月に設置された公的団体です。

わたしたちは、広島県内の地域医療の確保に向けて、医師の地域偏在解消のための配置調整や医師確保、人材育成等に総合的に取り組んでいます。医師の立場からの助言ができるよう、自治医科大学出身の内科医師も勤務しており、みなさまのご相談やご希望を伺っています。

<http://www.dn-hiroshima.jp>



### 臨床研修病院合同説明会 (レジナビフェア) への出席



広島県では、県内で初期臨床研修を行っている医師を増やす取組みに力を入れています。

県内の臨床研修病院が共同で、合同説明会「レジナビフェア」に出展しています。広島県の参加病院は、全員お揃いの真っ赤なベストを着て、一体となって医学生の方々を迎えています。



### 女性・ベテラン・若手の活躍支援



県内で活躍する医師のために、様々な支援を行っています。女性医師が働きやすい勤務環境整備・復職研修支援・子育てサポート、定年勤務医等への求人求職斡旋、若手医師への医療機関横断的な研修支援などを行い、やりがいを持って活躍できる環境整備を進めています。



### 全国出張面談の実施



広島での就業や臨床研修を考えておられる医師・医学生の方に、個別相談をお受けしています。当センターの医師が、平日休日問わず全国どこでもお伺いし、広島での医療や研修病院について説明します。具体的な時期が決まらなくても構いません。お気軽にご相談下さい。



■ お問い合わせ

広島県地域医療支援センター  
(公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)  
〒734-0007 広島市南区皆実町一丁目6-29  
電話：082-256-2011  
FAX：082-256-2026  
E-Mail: iryou@hiroshima-hm.or.jp  
<http://www.dn-hiroshima.jp>



地域医療への扉

## ふるさとドクターネット広島

広島県地域医療支援センター (公益財団法人 広島県地域保健医療推進機構)



「お手火神事」や瀬の浦の「秋祭り」に毎年参加。季節の行事は、患者さんとの話題にも。



病院のスタッフで山登りや、スノーボードへ。夏のレジャーも、ウィンタースポーツも楽しむ研修生活。



OFF



この愛車で  
広島県を飛び  
回っています!

ローテーション中の麻酔科では、毎日ずっとオベ室に。術後回診で「順調だよ」と笑顔の患者さんを見てホッとしたり、術前回診では翌日の手術が不安で眠れない患者さんとお話しているうちに「じゃあ明日頼むよ」なんてリラックスしてもらえたり。少しずつですが、患者さんとのやりとりを楽しめる余裕が出てきました。これも、最初は右も左もわからないのに、何度も教えてくださり、励ましてくださる指導医と、病棟・OP室のスタッフ皆さんのおかげ。研修医が一人なので、ローテーションもかなり自由に回れています。

先日、埼玉にある母校の後輩へも、広島での研修の様子を話す機会がありました。歴史深い尾道の街並み、離島での地域研修、瀬戸の十字路、と呼ばれるほどに交通が便利で愛媛や島根へも気軽に旅行することなど話が尽きないですね。見学に来てくれたら、海へ、島へと案内したいと思います。

また、この地域は「尾道方式」と呼ばれ、地域ケアのモデルとして知られる連携体制があります。今後の高齢化社会を考えれば、尾道での研修は将来どこでも必ず役立つはず。新たな研修医の皆さんと、研修生活も広島ライフでもエンジョイできるのが楽しみです。



### 尾道市立市民病院

〒722-8503 尾道市新高山三丁目1170-177  
TEL: 0848-47-1155 FAX: 0848-47-1004  
E-mail: byoin@city.onomichi.hiroshimajp

Hospital Director:  
土本 正治

- 病床数: 330床
- 指導医: 17名
- 初期研修医: 1名



<http://www.onomichi-hospital.jp/>



病院の駅伝部で参加した今年2月の「向島駅伝」では、アンカーを走りました!



医局のドクターや薬剤師などスタッフを自宅に招いて鍋パーティー。研修を支えてもらっている、家族のような存在!



元気の源は  
同僚と鍋

### On Time 研修医の1日

8:00	8:30	9:00	12:00	19:00
抄読会へ 各科の医師が集まり、生活の様子や、論文を厳選して読んでいる	術前・術後回診へ 生活の様子や、痛みの有無などを確認していく	オベ開始 1日2~4件ほどのオベで全身麻酔を担当する	指導医と入れ替わりで昼食 午後オベが続く	終業



## 01 | 研修医のONとOFF。



## 歴史、自然、そして医療の街・尾道で中国地方を楽しみながら研修中!

編集制作 【民間医局】株式会社メディカル・プリンシプル社  
ArtDirector: 藤又シゲカズ Writer: さくまより Photographer: 小曾聡一郎



ON



DOCTOR

尾道市立市民病院  
初期臨床研修医 2年

# 三好政輝

Masaki Miyoshi

広島県出身 埼玉医科大学 2014年卒



中学時代、駅のホームで倒れている人がいるのに、どうしていいかわからず自分がもどかしかつた記憶が今も鮮明にあります。その経験が忘れられずに医師を目指し、医師となつて初期研修後半を過ごしてきて思うのは、「医療に携わっている!」としっかりと実感できているということ。医師の足りないこの病院では、研修医でも月に5回ほど一人で内科当直に入ります。コメディカルスタッフの皆さんに支えられ、教えてもらいながら、患者さんを診察し、検査の指示を出し、治療を行っていくことにもっともやりがいを感じています。また、自分の手に負えないと判断した際には、すぐに上級医や各科の専門医が駆けつけてくれ、安全に診療を行っています。





憧れの先輩医師に囲まれて  
日々成長する2年間を送りたい



DOCTOR

中国労災病院  
初期臨床研修医 1年

菅 裕美子

Yumiko Kan

福岡県出身 広島大学医学部 2015年卒

現在、外科をローテーション中。台風や地震など大きな災害が少ない穏やかな瀬戸内気候で暮らしやすいことも研修を充実させる大事な要素。楽しみは、当直の日に出前で食べる広島のお好み焼き!

私は8月6日生まれ。爆爆した経験を持つ祖母にとって、それはどんなに辛い日だったでしょう。でも祖母は「あなたが生まれたことで、辛い思い出が嬉しい日に変わったわ」と言って、私の誕生日を毎年祝ってくれました。人が産まれるって、本当にすごいことなんだと幼い頃から実感。だから、健康を支える医療の仕事、そして、人が産まれる瞬間に立ち会う産婦人科にも興味がありました。

在学中、年間700〜750例の分娩を扱い、周産期医療の充実が知られているこの病院で実習を希望しました。実習中、責任を持って患者さんを診る研修医の先輩たちを見て「こんな研修医に私もなりたい!」と学生時代にここで研修しよう!と決めていました。

ドクターヘリからの搬送も多く、救急外来数は年間15000件、救急搬送数は4000件弱と、県下有数の実績があります。研修医もとても忙しい病院ではありますが、今後どんな科を専門にしようと、総合的に診る力をつけられることも決めた一つでした。

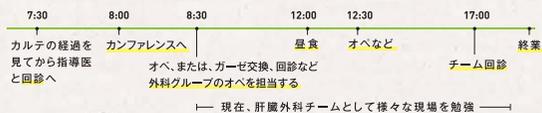
春に研修が始まってすぐ祖母に会いに行く。「裕美子がんばってらんじゃけ、長生きせんといけん」と、私の成長を楽しみにしてくれ、



ON



On Time 研修医の1日



指導医の声 消化器外科 部長 先本秀人 先生 ●さきもと ひでと

菅先生は指導医、後期研修医と3人体制の肝臓外科チームで救急外来や外科のオベに参加。朝から晩までとても忙しいですが、ここで2年がばれば離島や山間部で一人でも総合的に診られる力がつきますから、がんばってほしいですね。病院全体で応援している期待の新人! 夏休みは海外旅行がオススメです! OFFを十分に満喫し、リフレッシュして後半も集中して研修に励んでください。



同期の仲間と飲み会したり、呉のお気に入りの喫茶店でコーヒータ임을ゆったり過ごしたりして、リフレッシュしています!

元気の源は 喫茶店の珈琲!



広島市内で助産師を務める姉と祖母に誕生日を祝ってもらいました!



大学のバレーボール部の合宿に参加してきました!

OFF

より健康に気遣っているように思いました。祖母にも、ここに通ってくださる患者さんにも、お世話になった先輩たちにも成長した姿を見せられるように、毎日を充実させるのが今の目標です。

慣れることで精一杯な日々がまだまだ続きそうですが、同期6人の仲の良さはもちろん、2年目の先輩たちがとてもよく面倒を見てくれます。私も来年、1年目の人にアドバイスできるようなと、今から背筋が伸びる思いです。医局にいる先生、スタッフの皆さんが研修医をいつも気にかけてくださるアットホームさも、見学に来てもらえたらきっと感じてもらえると思います。1、2年目を合わせると十数名いる初期研修医の様子も、見に来てくださいね!



労働者健康福祉機構  
中国労災病院

〒737-0193 広島県呉市広多賀谷1-5-1  
TEL: 0823-72-7171 FAX: 0823-74-0371  
E-mail: kenpro@chugokuh.rofuku.go.jp

Hospital Director:  
榎野 新

- 病床数: 410床
- 指導医: 45名
- 初期研修医: 14名



http://www.chugokuh.rofuku.go.jp/



日々、真剣勝負で臨む研修中は  
豊かな自然に癒されながら



DOCTOR

東広島医療センター  
初期臨床研修医 2年

江村尚悟

Shogo Emura

山口県出身 広島大学医学部 2014年卒



研修先として決め手になったのは院内の雰囲気と研修医の数。学生時代の実習で来た時、先生同士の壁がなく、優しい雰囲気ですぐに感じました。また、研修医の数が限られているので早く自分が医師として役に立てる機会に恵まれるのではと、ワクワクしたんです。

しかし、いざ研修が始まると「なるべくスムーズに」とか、「うまく治療できるように」という意識がなかなか離れず…。指導医の先生には「自分の家族だったらどうするか考えなさい」とアドバイスをもらいました。その度に、患者さんの立場になって考えるという基本に立ち返るように。

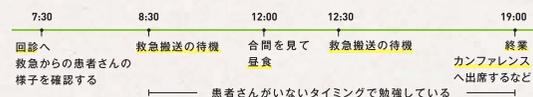
僕は2人の子どもの父親でもあるので「自分の家族だったら？」と自問することはとてもリアルであり、治療の選択や、研修中の勉強のハードルを上げてくれるきっかけになります。

勉強する意欲には、病院がしっかりと応えてくれます。指導医はどの科の先生も優しく接してください、自分に足りないところに気づけば、その時点から3ヶ月後のローテーション先を変更したり、もう一度同じ科を回ったりとアレンジできます。研修医は1、2年目を合わせて7人。だからプライベートでも仲が良く、研修中も切磋琢磨しながら、



ON

🕒 On Time 研修医の1日



医師人生をともに歩む横のつながりが強くなります。週末は医師やコメディカルのスタッフでフットサルなどサークル活動も。ON・OFFともに親しい病院だから、仕事でもコミュニケーションを取りやすいですね。

自然豊かな環境にあるので、研修医同士で行くバーベキューや、息子と行くルアーフィッシング、体力作りにランニングなどアウトドアライフが楽しめます。研修医といっても、一人の医師として責任ある仕事。こういう環境で癒されながら、研修に集中できる病院を選ぶのもアウトドア派にはおすすすめ。一度見学したら、必ず気に入ってもらえると思います。

東広島医療センターは3方向を森に囲まれ、大沢田池には野鳥が集まる自然豊かな地域。広島市内から車で40分と近く、研修や勉強に集中しやすい、静かな環境です。



OFF

息子たちと自然の中で過ごす休日何よりのリラックスタイム。釣りや川遊びを満喫すれば、緊張感ある仕事の疲れも吹き飛びます。

元気の源は  
家族!



独立行政法人国立病院機構  
東広島医療センター

〒739-0041 広島県東広島市西条町寺家513  
TEL: 082-423-2176 FAX: 082-422-4675  
E-mail: takeuchi\_nobuhiro@hiro-hosp.jp

Hospital Director:  
竹崎 英一

- 病床数: 435床
- 指導医: 20名
- 初期研修医: 7名



<http://www.hiro-hosp.jp/>